



九条の樹

82号
2020年1月行

発行：東久留米「九条の会」 連絡先：Tel 042-473-9489 (鈴木)
URL：http://higashikurume-9.net mail：higashikurume9@jcom.home.ne.jp



12・21 戦争ぜったいやだから 市民パレード

―戦争はイヤ―声を上げよう実行委員会主催―

年の瀬も押し迫る12月21日、午前10時から、コールハモレーと全レク一座も加わり、明るい歌声とともに市民パレードがスタートしました。

当日は雪も降りそうな寒さの中、出足はゆっくりでしたが、市民、議員のスピーチの後パレードが始まる頃には会場いっぱいの人々が集まりました。

市民からは、沖縄辺野古の新基地建設について、東久留米での反原発スタンディングの報告とお誘い、朝鮮学校に対する差別、保育園民営化、生活保護、不祥事続きの安倍政権、野党共闘など、様々な方面からの発言に寒さも吹き飛び、熱気を感じました。

その後、市議会各会派からの発言、都議会議員からは、市民の力が、力強い支えになっていることと連帯の挨拶がありました。

パレードは市役所前を出発して、西口中央公園までのコースを「憲法を守ろう」「辺野古新基地建設反対」「軍事費削って暮らしを守ろう」とシュプレヒコールと歌声とともに力強く歩くことができました。沿道からは、わざわざ外に出て手を振って応援していただきました。参加人数は150名近くになりました。

みなで力を合わせることで、より良い年を迎えられると感じました。今後もパレードを続けていきたいと思いますので、ご協力よろしくお願います。(大山と)



「日本経済衰退の現実」

金子勝氏（立教大学特任教授）講演②

（文責 事務局）



金子勝氏

10月26日（土）に開催された東久留米「九条の会」14周年のつどい、金子勝教授の講演会要旨の二回目です。

産業の異常な衰退

スーパーコンピューターは日本が世界のトップシェアを占めていたのが全部だめになつてしまいました。スーパーコンピューターの型が変わったときについていけなくなつた。今はクラウドという分散型のトップはグーグル、アマ

ゾン、アップルなどです。アリババなど中国がこれに続いてます。5Gでは中国です。コンピューター関係は輸入超過です。デジタル通信機器でもかすかにソニーとシャープが残ってますがシャープは台湾企業だからほとんどないんです。音楽プレイヤー、カーナビなどもそうです。

太陽光電池は90年代は日本はベスト5のうち4位まで日本の会社だった。シャープ、京セラ、三菱電機、サンヨーでした。今はトップ10のうち7社が中国系です。風力発電は放棄してます。つまり原発中心にやって、大手電力会社は再生エネルギーやっても継続しませんとか、機関連配電

網を大半原発を動かすことを前提にして使わせないようにしてます。電力会社に天下る経済産業省は新しい技術転換に世界的に遅れてしまつている。世界的に言うところサウジとかブラジルとか入札価格がキロワットアワー当たり2円とか3円になつちやうた。中国メーカーが猛烈に値段を下げるから。日本の原発のキロワットアワーあたりの値段は11円ぐらいです。差が広がつてる。原発事故処理費用を含めると15円くらいと言つてる学者もある。原発はべらぼうに値段の高いエネルギーになつてる。それを電気料金に上乗せしてる。そのうわままで関電の副社長は北の新天地で毎月500万円の高遊をしてると報じられてます。

関電に見る腐敗の構図

関電問題で一番悪いのは安倍の側近で世耕です。関電は談合問題で公正取引委員会から

課徴金の命令を受けています。献金もらいながら関電の値上げ申請を許可しているんです。菅原だけが悪いわけじゃない。彼は秘書官にキックバックを要求した結果ばれちゃったんです。彼らが処罰される可能性は安倍内閣の下では難しい。しかし、こういう腐敗を徹底的にたたかなければ、今の状況はかわらないです。

産業がますます衰退するにしがたつて、ますます言論を抑圧し、裁判制度を壊して、腐敗や汚職を公然と正当化していく体制が広がってます。

吉野さんがリチウム電池でノーベル賞をもらいました。日本のリチウム電池も競争力が落ちました。日本の自動車のリチウム電池が良かったのは安全性が高かつたからです。ところが今や家庭用蓄電池で負けている。テスラー社の蓄電池が発売され安定的に蓄電できると自家発電のコストが下がって日本はかなわないで

す。それは蓄電池をリードしていた東芝が原発の赤字の穴埋めのため、あらゆる部門を切り捨てて売却しているからです。医療センサーや半導体部門などですね。青息吐息になっっている。それをひたすら日銀が金利を猛烈に安くして、さらには企業の社債を買い続けて何とかもたせているというのが今の状態です。日立はどうかという（提携した）アレバ社が破たんしたためフランスでは原発もうやめようと再生エネルギーを増やしている。三菱重工も今やジェット機は飛ばない、カナダの小型飛行機の会社を買収してるんですけど、収益部門を売り払った後のくず買収で採算取れないでしょう。豪華客船も失敗、トルコの原発輸出も失敗、南アフリカの石炭火力を日立と合併で一緒にやったが7千億の赤字です。F35を組み立てているのは三菱重工ですが、謎の墜落を起こし技術力その

アベノミクス破たんはどうなる

安倍政治の破たん、アベノミクスの破たんがどうなっていくかということですが企業は金利を下げて生き延びているけど、新しい産業が生まれません。なだらかに死んでいく感じです。そのうちゴーンとくるのがバブルの崩壊です。銀行は貸出先がないから地方銀行なんかほとんど不動産に貸しつけちゃう。個人ローン不動産融資みたいのがこげ付いてつぶれちゃうんです。駿河銀行は金融庁の推奨モデルだったのですが調べると中身は怪しいローンとか怪しい不動産貸付だった。今、地方に行くと資金需要がない。そうすると高齢者の相続税対策のパート経営とか一時すごかった。そういう背景でレオパレス問題も起きた。そういう状態なので、たぶん東京オリンピック

クまで持たないかもしれない。なぜかというところもリンピック終わってからの不動産売ってたら間に合わない。株もそうです。中国系企業は不動産など売りに出しています。そうすると地方銀行は相当苦しくなる。17行は指名されています。優良地銀は合併始めてますね。戦前と同じです。リーマンショックと違うパターン。引き受け手のない地銀がつぶれると金融の大混乱が起こる可能性がある。それを何とか收拾しようとしても日銀には手段がない。金利下げてもだめ。買うと言っても国債の46%も日銀がもってるし、株も27兆買ってる。国債も株も民間の買い手がいない。閑古鳥が鳴いている。日本企業はひたすら自社株買いをやっている。内部留保を自社株買いに使っている。まともな資本主義じゃないです。

経済再生は安倍政治の逆の道を

どうしたらいいか。私は財

政支出の転換と同時に、累積した国債の凍結が必要だと思います。借換債が出てきたら凍結の対象にする。政府は金利を払っても受け取った日銀は政府に納付金とする。そうして超長期債を凍結することができる。その一方で自分たちで産業を作っていくことが必要です。生活に密着したところのエネルギー、福祉、安全な食とか農業、そこを基軸にして地域分散型のネットワーク型の経済にしていこう。重工業のような大量生産で値段を安くしていくやり方からの脱却です。

大量生産、大量消費は通用しないんです。地方分散で民主的に話し合

いで決めていく。やり方を作っていく。アベノミクス、安倍政治と真逆のことをやっていくことが日本経済再生の道と考えています。(一)

